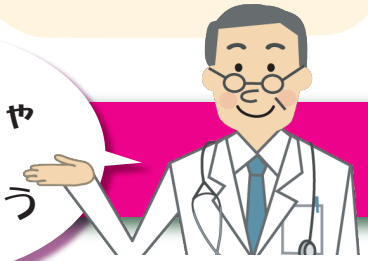
なるほど、納得！ はず 世界一わかりやすい放射能のお話

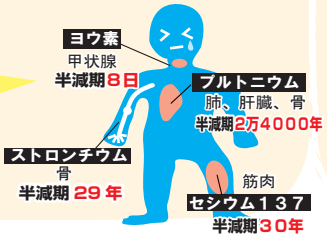
怖がるだけじゃ意味がない！みんなで学ぼう



1 放射能ってよく聞くけど結局なに？

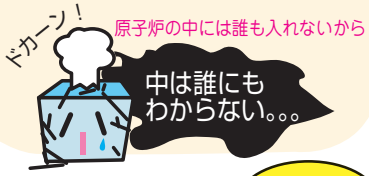
無色透明無臭で、煮ても焼いても**絶対に消えないの**。除染も実は水で流して移動するだけ。そしてほかの毒物のように中和することが不可能なのよ。よく聞くセシウム１３７も力が半分になる（半減期）のだけでも**30年**もかかり、**プルトニウム、ウランなどは半永久的に消えないの。**

体に取り込んでしまうとこんなところに放射能ってたまるんだよ



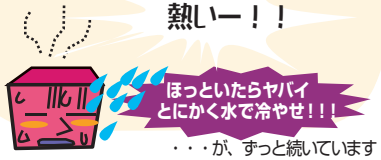
2 原発の事故でどんな被害が出るの？

放射線を浴びると体内の染色体が破壊され体に色々な悪影響が数年後にでる可能性が。　今回の事故はメルトダウンしてじわじわ放射性物質が流れるという世界でも初めての事故ケースで、この先どうなるかはまだ誰もわからないの。言えるのはこのままの状態が続くと、どんどん土や海が汚染されるということです・・・



3 首相が「冷温停止状態」で安全だっていってたよ？

本当は爆発して溶けた核燃料は現在の技術では回収不可能。今も温度が上がると再臨界して爆発してしまうので、水で冷やし続けています。たまに温度があがったりやばいときもあるよ。今年の１月になっても、１日だけで福島県には２億ベクレル / 平方キロメートルのセシウムが降ってるのしってる？でもね、政府は経済活動を優先して「終わったこと」にしたいの。

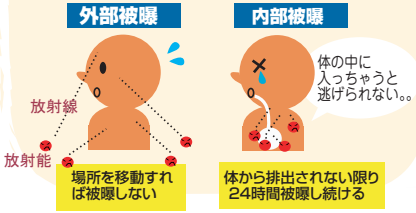


・・・が、ずっと続いています

4 放射能といえばなんで食品の話が出るの？

放射能被害には「外部被曝」と「内部被曝」あるの。怖いのは食品についている放射性物質を一緒に食べてしまう**内部被曝**なの。
セシウム 137 の場合、食べてから 100 日間くらい体の中に残って放射線ビームを出し続けちゃうの。

1ベクレルで1秒1回 放射線を発し、
1日で 86400回 放射線を発します。



5 テレビではそんなに怖い話聞かないんだけど

事故が起きてから減ったけど電力会社はマスコミからしたらがんがんＣＭでお金払ってくれる超ビックスポンサーなんです。お客様を責めることを言いづらい。さらに官僚の天下りや政治献金で何もいえない状態。。。テレビや新聞を鵜呑みにするのでなく、インターネット、雑誌などイロイロ利用して自分でしっかり調べてみよう！

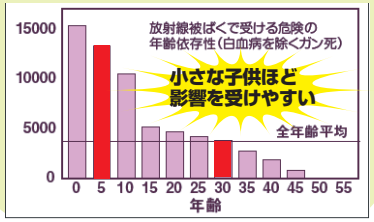
なんと**2007年度広告費**
電力会社 10 社
851億円

6 でも国で食品検査してるから大丈夫でしょ？

検査には時間がかかるし、数が多すぎるから、ごく一握りしか検査されてないのよ。。。だから流通している商品が安全かは疑問です。人によっては産地を気にしたり、キノコとかを食べないなどしてるけど、みんな大きな声で言わないの。だって風評被害って叩かれるから。。。

7 子どもは放射能に敏感って聞くけどなんで？

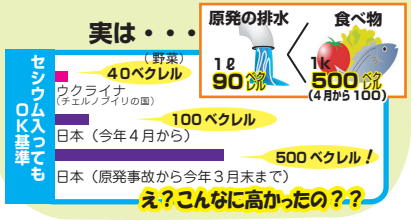
小さな子ほど細胞分裂が活発なので染色体に影響をうけやすいの！成人と比べても幼児は４倍ほどリスクが高いいわれています。チェルノブイリの事故では隣の国ベラルーシでは事故の5､1０年後から子どもの甲状腺がんが急上昇しました。



資料：小出 裕章氏（京都大学原子炉実験所）

8 暫定基準値以下だったら安全なんじゃないの？

じつは日本は事故後すぐ、基準を緩めたんです。基準はその時の国の事情でころころ変わるものなのです。本当に安全なのかな？大変な経験をしたチェルノブイリの国が 40 ベクレル（野菜）なのに、日本は 500 ベクレルまでオッケイって異常と思わない？

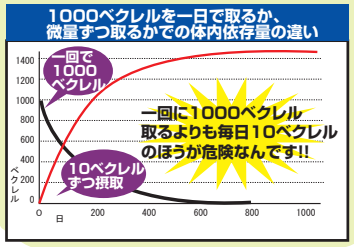


9 毎日の給食は安全なのかなあ。。。。

給食には大量に放射能を流した三陸の海の魚やわかめなども使われているし、安全かは放射能検査機を導入して調べるしかないのよ。汚染牛肉も結局あっちこっちの給食に使われちゃったのよ。
奈良県では**生駒市、奈良市**（３月議会で審議）で放射能検査が始まります。お母さんたちの努力の結果です。**私たちも一人一人が声を出さないと、何も変わりません。**

10 でもちょっと体に入っても大丈夫なんじゃないの？

それが・・・そうでもないんだ。国際的な団体の調査によると**10ベクレルでも毎日食べていたら、1000 ベクレルを一気に食べるよりに危険**だとか。子どものほうがさらに数倍のリスクがあるし、良い訳がないんだよね。



資料：国際放射線防護委員会 ICRP

作成：Botanこのチラシの配布・使用・インターネットによる転載は自由です。　子供たちを放射能汚染から守りたい　http://ameblo.jp/kansaibotan/